

令和5年11月

閉会中教育産業委員会資料
(産業振興部)

秋田市卸売市場再整備基本計画策定の検討状況について

令和5年11月市議会教育産業委員会において説明予定の「秋田市卸売市場再整備基本計画骨子（案）」について、次のとおり検討を進めているところである。

1 規模・配置

再整備後の施設の規模については、現状の7割程度を想定しており、施設配置案は、本年9月の教育産業委員会で示した余剰地を北側とする「パターン3」で検討を進めている。

(1) 想定規模

区 分	計画面積 (㎡)	現状面積 (㎡)	割合 (計画/現状)
敷地面積	100,200	139,520	71.8%
延床面積	31,780	45,940	69.2%
青果棟	11,780	14,162	83.2%
水産物棟	10,280	16,406	62.7%
花き棟	2,910	3,537	82.3%
管理棟	3,700	5,770	64.1%
その他	3,110	6,065	51.3%

(2) 施設全体配置 別紙1のとおり

2 新市場の特色

- (1) 生鮮品の品質管理を図るとともに、従事者の働きやすい環境を整備するため、青果棟と水産物棟との間に大屋根を設置する。
- (2) コールドチェーンに対応するため、施設の一部を密閉型とする。
- (3) 作業の効率化を図るため、分散している関連施設を集約する。
- (4) 市場内事業者の将来的な事業拡大に対応するため、事業用地を確保する。
- (5) 工期の短縮を図るため、立体駐車場を整備する。

3 想定事業費

総事業費	17,396百万円
設計費	286百万円
工事費（新設）	14,719百万円
工事費（解体）	2,289百万円
工事監理費	102百万円

4 想定される再整備後の市場使用料

部門	使用料（千円／年）		使用料比較 （再整備後/現状）
	再整備後	現状（R4年度実績）	
青果	167,822	50,247	3.34倍
水産物	181,527	47,882	3.79倍
花き	57,078	19,008	3.00倍
関連	16,736	11,522	1.45倍
全体	423,162	128,659	3.29倍

※市場使用料によってまかなうべき経費は、原則として、償却費、修繕費、管理事務費、損害保険料および地代の5項目となっている。

※再整備後の使用料については、各部門で端数を切り上げしているため、全体合計と一致していない。

5 再整備事業スケジュール

(1) 第一期工事（20か月）

管理棟、花き棟、民間施設、青果水産ごみ集積所、外構の建設、関連する事業者の移転および既存の管理棟、花き棟、青果買荷保管所、バナナ棟、青果ごみ集積所の解体

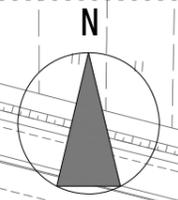
(2) 第二期工事（24か月）

青果棟、青果関連施設、立体駐車場、外構の建設、関連する事業者の移転および既存の青果棟、青果低温センター、青果共同加工センター、倉庫棟の解体

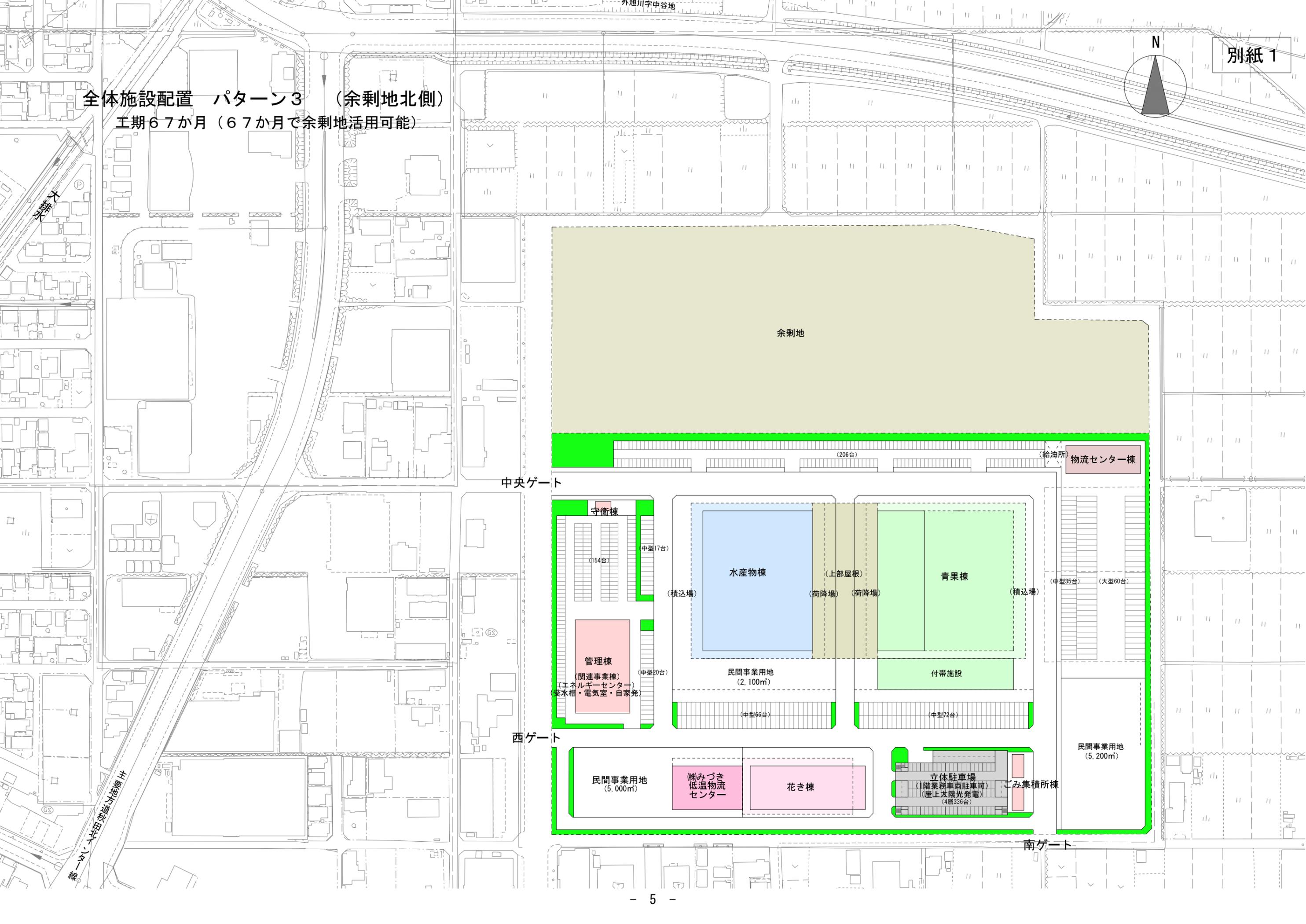
(3) 第三期工事（23か月）

水産物棟、水産物関連施設、物流センター棟、守衛棟、外構の建設、関連する事業者の移転および既存の水産物棟、冷蔵庫棟、水産物加工所、水産ゴミ集積所、守衛棟、宿泊棟の解体

※詳細は、別紙2のとおり



全体施設配置 パターン3 (余剰地北側)
工期67か月(67か月で余剰地活用可能)



余剰地

中央ゲート

西ゲート

南ゲート

物流センター棟

守衛棟

水産物棟

青果棟

管理棟

民間事業用地 (2,100㎡)

付帯施設

民間事業用地 (5,000㎡)

練みつき
低温物流
センター

花き棟

立体駐車場
(1階業務車両駐車可)
(屋上太陽光発電)
(4層336台)

ごみ集積所棟

民間事業用地 (5,200㎡)

